

# 磐城時報

日五十月  
編輯人 岡田 弘成  
印刷所 加納活版所  
印刷部 加納活版所  
發行所 磐城時報社  
福島縣石城郡平町磐城町  
電話 二二二  
定額 一月三圓 三月九圓 半年一五圓 一年三〇圓  
廣告料 一行五字一圓 一行五字一圓  
日刊 日曜祝祭日 翌日休刊

## 敢然・松本派の進撃 郡下に亂戦展開

### 決戦のゴールは迫る

双相二郡の戦線から征覇の大旗四千の大票を擁する石城郡は比を掲げて敢然第三區の本城石城佐、鈴木、松本、星、氏家、植郡に又め上ることになった政友、松の全候補が入り混じり大混戦を演じてゐる。

會公認松本孫右工門氏派は舊政友派の應援の下に着々準備を進めてゐるが、十五日左の如きスゲジュールを發表した。辯士は松本候補外木村元代議士、佐藤前代議士、井上前縣議、小野、關内兩縣議、松野尾敏雄辯護士諸氏で、かくて六日の後に迫つた総選挙を目指していまや四萬

## 地久節の奉祝式典

### 愛國行進や軍人遺家族の慰問 愛婦分會で計画を練る

平町愛國婦人分會では來月六日の「地久節」が迫つて來たので、目標の下に遺憾なき準備を進めてゐる。

今年には國母陛下の第三十三回の御誕辰に當るばかりでなく、舊冬には第二皇子様が御降誕遊ばされる等、意義深き佳節な

ので當日は婦人會、女子青年團等とも合同縣社子會神社前で行ふ外、夜は奉祝講演會か母の夕べ(映畫劇)を開催。また貧困兒童、軍人遺家族の救済慰問等も實施して佳辰に相應はし

## 婦人肅選週間

### 各地の催し

平町ではけいふの婦人肅選週間(一)に當り愛國婦人分會、國防婦人會、女子青年團、婦人會の四婦人團體を動員して縣社子會神社前に肅選祈禱祭を行つた。

湯本町愛國婦人分會では十七日午前十時から温泉神社で祈禱祭、終つて町

## 藤原川改修追加工事

### 工費一萬圓で施工と決定

藤原川改修事業は今年度工費として磐崎村白鳥地内盤打橋上流二百米の地點まで施工既に完成を見たが、同河川はさらに同村白鳥字柿の平まで延長約二千米を改修せねば洪水禍を永久に除去することが出来ぬので、地元の再三の陳情に鑑み縣土木課では取り敢へず工費二萬圓を投じて約三百米の兩岸改修を行ふことになり、數日前から金澤技師が來郡測量中であるが設計完了次第着工の管で竣功は五月中旬の豫定。

## 敗殘者・死の一步前

### 春は遠からず

### 霜凍る夜の湯本驛舎に

寒夜行倒れの敗殘者に差し延べた温い愛の手... 十四日夜八時ころ湯本驛舎の一隅に呻吟してゐる農夫の男を選舉演説會取締りから歸つて來た平署司法内勤吉田巡査が発見し、事情をきくと、

双葉郡大久村字竹尻生れ内山飽迄も冷かな運命は唯一の稼業平町では十五日午後一時から警

## 縣下一の高齡者逝く

### 百九歳の勿來町山名つる媼

平營林署徳永、新井兩名は今日から二日間岩代熱海スキー場で舉行される縣下一般スキー大會に出場し、四十キロの耐久レースに活躍してゐる。

永戸國營獵區 昨年十一月新設された永戸村國營獵區では過般來農林省山林局長よりの依頼により鳥獸類の習性調査を開始、永戸村擔當主事古多一氏が主催となつて有益鳥獸類の保護施設改修の調査に努めてゐるが成果を

縣下隨一の高齡者近く、勿來町である炭焼きをも大雪の犠牲と打續いた寒気に風邪が因で老衰に陥り、加はり永らく臥床中であつたが十四日午前十一時眠るが如き大往生を遂げた。

文政十一年生れといふから享年正に百九、媼はこれまで縣下の最高齡者として恩贈の天蓋はじめ各方面から贈られた記念數知れず勿來町の一つの誇りでもあつた。

運動糧食を長壽の秘訣として實踐數年前までは畑仕事もしてゐたほどで、その壯者を凌ぐ意氣には何人も驚嘆してゐた、また無口で寫真嫌ひも有名であつた。

## 政見發表會

## 松本孫右工門

### 立憲政友會衆議院議員公認候補者

會場 平町第三小學校  
日時 二月十七日午後七時より  
同日午後六時より小名濱町公會堂に於て

元代議士 木村 清治  
前代議士 佐藤 庄太郎  
前縣議 井上 茂作  
候補者 松本孫右工門

責任者 福島縣平町五丁目一井上茂作

## 自動車ボンプ

### 又も購入計畫

平町警備委員會協賛

△四倉校卒業數 四倉小學校昭和十年度卒業は二百八十一名にして内尋高及男女別は尋卒二百七名、内男百二名、女子百五名、高卒七十四名、内男二十六名、女子四十八名である。

△大浦消防小屋改築 大浦村消防組第一部は同部長神谷祐外部長五十名協賛の結果工費二百八十圓で機械置場を改築することに決定し近く着工する。請負者は加藤初太郎氏で落成は三月下旬である。

備委員會を開き十一年度豫算に計上する警備費の原案を練るが本年は更に自動車ボンプの購入計畫があり前年度の一萬二千九百八十圓に比し相當の増額を免かれぬ模様である。

△緒形畫伯頒布 青沼平町長、柴田平署長を賛助員とする緒形月山畫伯の畫會は廿三日玉川村小瀧鎮泉で開くが、現在申込者は五十四名に上つてをり盛況を豫想されてゐる。

**診療科目**

一、齒科一般  
 補綴科  
 矯正科  
 小兒齒科  
 齒槽膿漏科  
 二、口腔外科  
 三、レントゲン科

中野齒科醫院  
 院長 日本齒科大學士 中野 憲次  
 日本齒科大學士 西川 誠  
 平町田町(松月堂向)  
 電話五〇九番

わ惣菜用  
さつまいも揚

吉原揚

**かまぼく**  
**折詰**

平町一丁目(電話一四一番)

**魚店**

平土橋  
電六六二番

干ヤナギ  
いか切込  
賣り始めました

**鯉節・鯉塩辛・生き鯉**

日本商事株式會社 平支部  
 平町鍛冶町十八  
 希望者は履歴書持参本人來談

產婦科  
花柳病科  
井坂醫院  
平町田町(電話五五九番)

夜間診療

**胃腸病科**  
**性病科**

內科 小兒科  
花柳病科  
泌尿器病科  
皮膚病科  
肛門病科

門專  
院醫科性病胃腸村松  
(番七〇一電)町南町平

**至急募集**

外交員 一名  
 小店員 二名

尋卒以上十六歳後前  
 經驗の有無を問はず募集  
 詳細面談  
 駅前通  
**富永ラヂオ店**  
 電四九六

**牛豚肉**

平町田町  
三二三三屋  
電話三二三三

國防色外套賣出  
 新制定の國防色羅紗製防寒防水の完備品

2尺6寸...10圓60錢ヨリ  
 各寸30錢ヨリ

ふかや洋服店 平電 303

RESTAURANT.  
TEA AND WINE

洋食 有難う存じませう 喫茶

**コンパル**

平町電六六六番

荊妻コウ儀永々病氣の處療養不相  
 叶本月十三日午前十一時遂に死去  
 仕候間此段御通知申上候

追而葬送の儀は來る十六日午後一時自宅出棺  
 性源寺に於て佛式を以て埋葬可仕候

昭和十一年二月十三日  
 平町四丁目  
 阿部唯次郎  
 外親戚一同

**和洋銅鐵金物問屋**

**釜屋商店**

諸橋久太郎  
 電話九九九

平町南町  
**光線科**  
 上田外科醫院  
 電話一二九番

日二月十五日  
 時午後六時  
 平町聚樂館

**星一發表演說會**

角岡知良  
 花井忠  
 宮本貞一

責任者 平町四丁目五八 鈴木長三郎